

2010 年度 小委員会活動成果報告

(2011 年 2 月 10 日作成)

小委員会名	海洋建築計画小委員会	主 査 名：小林 昭男 就任年月：2007 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	海洋建築委員会	委員長名：濱本 卓司 主 査 名：小林 昭男
設 置 期 間	2007 年 4 月 ～ 2011 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建築計画の観点からの海洋建築物の調査実施 ・ 今後の設計・計画のための利用目的別データベースの構築 ・ 2009 年度は海中展望塔の調査研究報告書の作成 ・ 観光資源としての位置と特性，維持管理の課題，持続可能な運営方法の調査 	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：有り	
	主査・小林昭男 (日本大学) 幹事 三溝裕之 (日本工営株) 荻原みき (東京電力株) 熊田貴之 (株水圏コンサルタント) 田島洋輔 (株建設技術研究所) 星上幸良 (国際航業株) 山本和清 (日本大学)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2010 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有り 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kaiyo/s0/index.htm

項 目	自己評価
委員会開催数	1 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	
大会研究集会	北陸の海を活用したまちづくり 参加者数 61 名 研究協議会資料「北陸の海を活用したまちづくり」
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	海中展望塔に係る小冊子の頒布を行い，読者から広く意見交換をする所存である
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	前年度までの活動成果に基づいて小冊子執筆のワーキングに参加した．この成果は活動成果の普及に大きく役立つものである．
委員会活動の問題点 ・ 課題	最終年度の活動であり，活動成果普及のための執筆が中心となったため，小委員会の開催回数が少なかった．

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。